

日本交通心理士会 研究発表支援制度 申込書

2025 年 5 月 28 日版

実施しようとする調査の概要を、以下の書式に従い記入してください。

(※必須) の欄は、必ず記入してください。適宜、行間をご調整ください。

項 目	内 容
背景・ 研究動機 (※必須)	
目的	
方法 (※必須) (何れかに○印を記す)	1. アンケート調査 2. 観察調査 3. インタビュー調査 4. 室内実験 5. 公道・テストコース実験 6. その他 7. 未定
調査実施の可能性 (※必須) (何れかに○印を記す)	1. すぐに調査できる環境にある 2. 調査に際して調整が必要である 3. 不明
ステップアップ講 習会受講の有無 (※必須) (受講済に○印を記す)	1. データ解析 2. 論文の書き方 3. 研究倫理
発表年度と 発表希望先	
希望 スケジュール (※必須)	調査の計画 : 調査の実施 : データ解析 : 発表原稿作成 :
同一所属の指導者 希望 (※必須)	同一所属や団体の指導者を希望する場合には、下記にその指導者のご所属とお名前をご記入ください。 所属 _____, 氏名 _____
その他 (希望や懸念点があれば 記入する)	

氏名				所属 (所在地)			
性別		年齢	歳	会員 番号	M	登録 番号	士・補(どちらか○をする) —

日本交通心理士会 研究発表支援制度 申込書（記入例）

2025 年 4 月 16 日版

実施しようとする調査の概要を、以下の書式に従い記入してください。

（※必須）の欄は、必ず記入してください。適宜、行間をご調整ください。

項 目	内 容
背景・ 研究動機 （※必須）	歩行者中の事故は7歳児が多く、子どもの交通事故低減のために役立つ研究をしたい。
目的	子どもの横断行動について調査する。
方法 （※必須） （何れかに○印を記す）	1. アンケート調査 2. 観察調査 3. インタビュー調査 4. 室内実験 5. 公道・テストコース実験 6. その他 ⑦ 未定
調査実施の可能性 （※必須） （何れかに○印を記す）	1. すぐに調査できる環境にある 2. 調査に際して調整が必要である ③ 不明
ステップアップ講習会受講の有無 （※必須） （受講済に○印を記す）	1. データ解析 ② 論文の書き方 ③ 研究倫理
発表年度と 発表希望先	2021 年地区別研究会
希望 スケジュール （※必須）	調査の計画 : 2022 年 4 月 調査の実施 : 2022 年 9 月 データ解析 : 2022 年 10 月 発表原稿作成 : 2023 年 2 月
同一所属の指導者 希望 （※必須）	同一所属や団体の指導者を希望する場合には、下記にその指導者のご所属とお名前をご記入ください。 所属 株式会社 traffic psycho , 氏名 四谷 心次郎
その他 （希望や懸念点があれば記入する）	・ 調査を実施するに際して、上司の許可が必要です。 ・ 公道実験を実施するにはどのようにすればよいのでしょうか。

氏名	交通 心太郎	所属 (所在地)	株式会社 traffic psycho (東京都)				
性別	男	年齢	36 歳	会員 番号	M2500XX	登録 番号	士・補(どちらか○をする) 2 X - XXX